

2022年度
受講生募集

国際戦略講座

本講座では、調査や討論をしながら企業の世界戦略を考えることを通じて、世界に通じる物事の見方、財務諸表や数字の意味を紐解く力と発想力を身に付け、社会の変化に対応して変わり続ける能力を養います。

対象者 工学部の学生 (他学部学生も可)

応募方法 受講を希望する学生は、下記の課題のレポートを提出してください。

レポート提出をもって応募とします。

*参考となる文献や予習については工学教育院ウェブサイトで紹介しています。

レポート課題

『世界を見渡すと今の日本は何がおかしいか?』
日頃感じることを挙げて、その理由を考察してください。

レポート提出締切日

2022年 5月21日(土) 17時

レポート提出先

工学教育院ウェブページの申込フォームから提出してください。



[URL]

<http://www.iee.eng.tohoku.ac.jp/lecture/intl.html>

東北大学 工学教育院 国際戦略講座



問合せ先 工学教育院 E-mail:eng-edu@grp.tohoku.ac.jp

2022年度
に取り組む
課題

10年にわたる貿易赤字と、安全資産として通用しない円、膨らみ続ける国の借金、加えて投資せずに自社株買いに走る企業と知的衰退が進む日本。一方で、年5%を超えて経済成長している世界。

「世界をリードするS&P500企業の興隆衰退や財務諸表を参考に、国際情勢をよく踏まえ、日本復活の礎となる新事業を提案してください。」

講座の実施スケジュール 土曜日 9:00 ~ 12:00 開催 ※変更の可能性あります。

● 場所：青葉山キャンパスの教室

● 前期 [教養]

テーマ：財務諸表の基礎、国際情勢

● 後期 [企業戦略提案]

◆ 開催日：5/ 28

6/ 4 11 18 25

7/ 2 9 16 23 30

◆ 開催日：10/ 1 8 15 22

11/ 5 12 19 26

12/ 3 10

◆ 合宿または集中講座：(第1回) 6~7月のいずれかの土日

(第2回) 10~11月のいずれかの土日

◆ 最終発表会：12月17日(土) 終日

[講座の中で討論すべきテーマ例]

- ▶ なぜ日本企業は投資に向かわず自社株買いに走るのか
- ▶ なぜ日本は m-RNA ワクチン開発に出遅れたのか
- ▶ なぜ日本は二次電池開発国なのに脱落・衰退したのか
- ▶ なぜ日本は半導体立国から脱落したのに後追い再投資を始めたのか
- ▶ なぜ国連安全保障理事会の常任理事国には拒否権があるのか

◆ 特典

- ・「グローバル工学奨励賞」を工学部長より授与します。
- ・学修レベル認定制度の[ジャンル5:価値創造力]のポイント付与対象です。

◆ 学外講師陣(6~7名)：民間企業 経営層、国連機関 駐日代表

ぜひご参加ください!

事前説明会

(各回30分程度)

※説明会に不参加でも講座への応募は可能です。

※講座内容に関する説明を行います。各回とも内容は同じです。

◆ 日時：4月25日(月) 16:30 ~

28日(木) 12:15 ~

◆ 会場：[川内北キャンパス] 講義棟 C105

*image: Freepik.com このカバーは Freepik.com のリソースを使用してデザインされています。



東北大学 工学研究科・工学部
SCHOOL OF ENGINEERING, TOHOKU UNIVERSITY